

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2020年度第4回(通算第67回)理事会 議事録

1. 開催日時: 2021年(令和3年)3月7日(日) 9:00~11:58 (休憩 11:12~11:17)

2. 場 所: Web 会議システム (Zoom ミーティング)

3. 審議事項および資料

第1号議案(専権等の報告) 新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

第2号議案(専権等の報告) 事業の後援および協賛に関する承認について(報告)

第3号議案(専権等の報告) 2020年度総務系業務執行報告(第4期)

第4号議案(専権等の報告) 2020年度事業系業務執行報告(第4期)

第5号議案(専権等の報告) 理事会前日会議報告

第6号議案(専権等の報告) 次期編集委員の選出について

第7号議案(決議) 第35回リハ工学カンファレンス in 北九州要綱等の承認

第8号議案(決議) リハ工学カンファレンス講演論文集の書式について

第9号議案(決議) 福祉機器コンテスト 2021 予算案の修正について

第10号議案(決議) 福祉機器コンテスト 2021 の選考委員について

第11号議案(決議) 福祉機器コンテスト 2021 のコロナ対策について

第12号議案(決議) IPC との関係を作ることに關して

第13号議案(決議) H.C.R. 2021 出展について

第14号議案(決議) バリアフリー 2021 出展について

第15号議案(決議) 役員候補者選出における理事会推薦役員候補者について

第16号議案(決議) 理事定数の変更について

第17号議案(決議) WEB管理委員会継続の件

第18号議案(決議) 次期編集委員長の選出について

4. 理事総数 14名

出席理事数 14名

会長(代表理事) 桂律也

理事 石濱裕規、植田瑞昌、江原喜人、岡野善記、剣持悟、杉本昌子、鈴木太
谷口公友、中村俊哉、西村顕、村田知之、森田千晶、水澤二郎

監事 赤澤康史、伊藤和幸

事務局 深野栄子(事務局長)、沖川悦三(事務局参与)

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 本理事会は Web 会議システム (Zoom ミーティング) を利用し実施した。開催の冒頭において、各出席者の音声や映像が即時に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様の相互に十分な議論を行うことができる環境となっていることを確認した後、議案の審議に入った。

(2) 定款第49条に基づき、議長となる会長の桂律也が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。

(3) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の剣持悟と杉本昌子の2名を選出した。

第1号議案(専権等の報告) 新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

水澤副会長(総務統括)より、2020年度第3回(通算第66回)理事会以降に専権事項とした2020年12月13日~2021年02月05日の計1名(2020年度正会員1名)の入会が報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0(会長除く)

第2号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について（報告）

水澤副会長（総務統括）より、第66回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼について報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

- ・ 2021/01/24 後援 公益社団法人日本理学療法士協会さまより「第55回日本理学療法学会学術研修大会2020in おおいた」(2021/5/29～30(オンライン開催))
- ・ 2021/02/06 協賛 バイオメカニズム学会さまより「第42回バイオメカニズム学術講演会」(2021/11/27～28)
- ・ 2021/03/02 後援 一般社団法人日本作業療法士協会さまより「第55回日本作業療法学会」(2021/9/10～12(現地開催)、2021/9/13～10/13(WEB開催(オデマド配信)))
- ・ 2021/03/04 後援 第2回福祉用具専門相談員研究大会さまより「第2回福祉用具専門相談員研究大会」(2021/6/21(オンライン併用開催))

第3号議案（専権等の報告）2020年度総務系業務執行報告（第4期）

水澤副会長（総務統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2020年12月13日～2021年3月6日）が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

承認13、非承認0（会長除く）

■ 総務統括／規則選挙担当／事務局担当：水澤

- ・ 新選挙管理委員会の委嘱についての取りまとめを行った。
- ・ 選挙管理委員会と共に2021年度代議員選挙についての取りまとめ（告示、選挙実施準備、Web選挙システム業者との打ち合わせ等）を行った。
- ・ 事務局
 - ・ 法人としての事務局を運営し、法人会計の更なる整備を進めた。
 - ・ 購読サービス利用機関へ次年度継続確認・請求書を送付した。
 - ・ 支部活動費を送金した。
 - ・ 展示会出展における広報活動：なし
 - ・ 入会申込者の承認：理事会に諮り専権として承認回答（2020.12.13～2021.02.05）
 - ・ 後援・協賛予定：継続依頼分のみ専権として承認回答（後援3件、協賛1件、協力0件）

■ 財務担当：岡野

- ・ 経理データ月次処理
- ・ 第一四半期決算作成作業
- ・ 半期決算作成作業
- ・ コンテスト及びカンファレンスの経理内容の確認
- ・ 会計システムの検討：源泉所得税支払い内容の確認及びシステムの再検討

■ 総会・理事会担当：江原

- ・ 理事会開催
 - ・ 2020年度第3回（通算第66回）理事会議事録の取りまとめを行った。
 - ・ 2020年度第4回（通算第67回）理事会（Web会議）開催のための準備を行った。
- ※ 各担当理事に「2021年度事業計画書・予算要求書」提出を依頼し、取りまとめ作業を行った。

■ 広報・渉外担当：杉本

- ・ 会員ML配信6件、会員FrML11件
- ・ グループメールの使い方について検討した。
- ・ プレカンファレンスの広報を行った。

第4号議案（専権等の報告）2020年度事業系業務執行報告（第4期）

中村副会長（事業統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2020年12月13日～2021年3月6日）が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

承認13、非承認0（会長除く）

■ 事業統括／企画統括担当：中村

- ・ 2021 年度事業計画（案）・予算（案）作成
- ・ 業務執行報告の提出依頼
 - ・ 事業系理事に対し、2/27 〆切として業務執行報告書の提出依頼（12/13～7 日）。
- ・ 前日会議の開催に向けた調整
 - ・ 前日会議に開催する、統括会議を実施に向けての調整
- ・ 頸損解体新書 2020 に向けた調整
 - ・ 進捗状況の確認
 - ・ 覚書に記載の出版物の数等を再検討中。
- ・ 各種展示会に関する調整
 - ・ オンライン展示会「福祉機器 Web2020」による、プレカンファレンス広報
 - ・ バリアフリー2021 出展に向けた調整
 - ・ バリアフリー2021 の開催が、4 月から 8/25～27 へ変更となったことに伴う調整
 - ・ H. C. R2021 出展に向けた調整
 - ・ 第 23 回西日本国際福祉機器展(PPC2021) 等の出展検討
- ・ 事業担当の各分掌理事との調整
 - ・ 支部・分科会担当との調整
 - ・ SIG 担当理事との調整
 - ・ コンテスト担当理事との調整

■ カンファレンス担当：剣持・鈴木

- ・ 2021 年度事業計画（案）・予算（案）作成
- ・ 第 35 回リハ工学カンファレンス準備
 - ・ 12/23、1/8、1/29、2/5、2/14 に実行委員会が開催され、WEB にて参加。
 - ・ 2/23 に Zoom によるプレカンファレンスの実施（事前登録：106 名、参加：79 名）
 - ・ ブレイクアウトルームなどを活用して、密度の濃い交流が図れるように工夫をした
 - ・ 配信は専門業者さんを入れて行い、開催ノウハウを吸収することにした。
 - ・ 第 35 回リハ工学カンファレンスの演題募集は UMIN を用いず、オンライン登録のみ。
 - ・ テーマを“リハ工学で支える 新しいライフスタイル”に変更。（コロナ禍を考慮して）
 - ・ 参加費は三種類（5,000 円、1,000 円、無料）会員にのみプログラム集を配布する。
- ・ 第 36 回リハ工学カンファレンス準備
 - ・ 次々回もオンライン開催を中心に検討していく。
（現在ワクチンが行き渡っておらず、開催時の状況が不明のため）
 - ・ 広島を開催候補地とし、中四国のメンバーをオンラインで結んで準備を進めていく。

■ コンテスト担当：村田

- ・ 福祉機器コンテスト 2021
 - ・ コンテスト事務局との業務委託契約（2020 年 12 月 21 日付）し引継ぎを実施
 - ・ 選考委員会設置に向けた選考委員候補の選出
 - ・ 後援依頼に向けた省庁および団体との調整
 - ・ 協賛依頼に向けた準備
 - ・ 広報および募集に向けた事務局との調整
 - ・ コンテスト発展のための取組
 - ・ コロナ禍でのコンテスト事業運営に向けた検討
 - ・ 協会誌担当：石濱
 - ・ 2021 年度事業計画（案）・予算（案）作成
 - ・ 協会誌編集
 - ・ 2020 年度第 4 回編集委員会を 1 月 11 日に開催（参加者 9 名 Zoom/Chatwork 併用）。
 - ・ 以降の発行計画につき、Chatwork 上で意見交換
 - ・ 協会誌発行
 - ・ Vol. 36 No. 1 2021/2 特集「障害と働き方(仮)」を発刊
- 以下の発刊の企画調整中

- ・Vol. 36 No. 2 2021/5 特集「リハビリテーションと暗黙知（仮）」の執筆依頼
- ・Vol. 36 No. 3 2021/08 特集「ノーリフティングケア関連（仮）」
- ・Vol. 36 No. 4 2021/11 「すべての人が気持ちよい排泄を一用具がつなぐ排泄ケア（仮）」
- ・Vol. 37 No. 1 2022/2 「褥瘡関連（仮）」
- ・ 投稿論文（査読依頼）
 - ・ 査読委員会準備会を2月6日に開催（参加者3名）。
 - ・ 編集委員・理事会による査読委員推薦を進めた（Google Form）
 - ・ 2019年度投稿4件 掲載3件（35-3、35-4、36-1号）、掲載不可1件。
 - ・ 2020年度投稿7件、掲載不可4件、再投稿掲載不可1件、査読中7件。
 - ・ 投稿規定改定に伴い、査読依頼用紙書式を改定
 - ・ レフェリーサインの電子署名化を含め投稿—査読—結果通知の電子化を検討試行中。
- ・ 協会誌の段階的電子化
 - ・ 公益性という観点から情報公開を優先すべき連載として、連載「災害対策とリハ工学」、新型コロナウイルスへの対応を引き続きオープンアクセス公開とした。
 - ・ 協会HP上の報告記事公開、書誌情報等更新。
- ・ その他
 - ・ 協会HP/誌上の購読サービス申込書、広告募集、発注書の更新を進めた

■ 分科会・専門委員会担当：谷口・植田

分科会(SIG)/企画(副)研修担当：谷口

- ・ 2021年度事業計画（案）・予算（案）作成
- ・ 分科会：SIG活動支援
 - ・ 協会誌へのSIGインフォメーション掲載の確認

分科会(支部・委員会)/企画(副)展示会：植田

- ・ 2021年度事業計画（案）・予算（案）作成
- ・ 分科会：支部活動支援
 - ・ 支部活動費の支払手続きを行った
 - ・ 協会誌に支部情報掲載
- ・ 専門委員会：災害対策委員会
 - ・ 災害対策に関する協会誌執筆準備
 - ・ 災害対策委員会常設化に関する検討
 - ・ 研修企画員会・広報員会・地域JRAT組織化準備会の合同ミーティング参加

■ 企画担当：西村・谷口・植田・中村

- ・ 2021年度事業計画（案）・予算（案）作成
- ・ 第22回西日本国際福祉機器展(PPC2020)の代替オンラインイベント「スマホとネットで西日本国際福祉機器展」への出展（2/12まで公開）閲覧数73件（2/4時点）。

■ 国際担当：桂・森田

- ・ 2021年度事業計画（案）・予算（案）作成
- ・ i-CREATE-2021は12/6～9 ミレニアム・ヒルトンホテル（バンコク）でリアル開催予定（相良委員より情報提供）
- ・ GAATOがYouTubeチャンネルを開設（井上委員より情報提供）
- ・ 上記の情報の当協会WEBサイト掲載への準備→更新済み

第5号議案（専権等の報告）理事会前日会議の報告

水澤副会長（総務統括）より、理事会前日3月6日（土）開催の理事会前日会議として以下の統括会議の報告がされ、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

日時：2021年3月6日（土）9:00～15:00

場所：Web会議システム（Zoom ミーティング）

出席者：桂、水澤、中村、江原、岡野、杉本、石濱、植田、剣持、鈴木、谷口、村田、沖川、深野、赤澤

「2021年度事業計画案・予算要求の素案」に関する統括会議

- ◆ 「2021年度事業計画・予算要求の素案」に関する総括
- ◆ 各事業担当による事業計画（案）並びにこれに伴う予算要求についての説明
 - ①リハ工学カンファレンス関連（剣持・鈴木）
 - ②福祉機器コンテスト関連（村田）
 - ③協会誌関連（石濱）
 - ④SIG(谷口) 支部
 - ⑤専門委員会（植田）
 - ⑥企画推進事業（中村）
 - ⑦国際関連事業（桂）
 - ⑧規則・選挙（水澤）
 - ⑨財務（岡野）
 - ⑩総会・理事会等会議開催（江原）
 - ⑪広報・渉外（杉本）
 - ⑫事務局（水澤）
- ◆ 修正点の確認と会議総括
- ◆ その他協議事項

第6号議案（専権等の報告）次期編集委員の選出について

協会誌担当の石濱理事より、次期編集委員（任期：2021年4月～2023年3月：新規公募枠4名）につき、編集委員会による推薦と協会誌などによる公募を進め（公募締切：2月末日）、公募者については編集委員会で承認した上で新編集委員が報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

■新規編集委員

廣田 祐希（神奈川リハビリテーション病院／作業療法士）
安藤 信哉（有限会社パーソナルアシスタント町田 相談役／当事者）
有久 勝彦（国際医療福祉大学／作業療法士・教員）
五十嵐 有紀子（聖稜リハビリテーション病院／医師）

■継続の編集委員

委員長：岡田 裕生（パシフィックサプライ株式会社）
副委員長：徳田 良英（帝京平成大学 健康メディカル学部）
委員：島本 卓（特定非営利活動法人ライフサポートはりま）
委員：小島 みさお（NPO法人 日本コンチネンス協会）
委員：硯川 潤（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）
委員：福島 寿道（一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク）

第7号議案（決議）第35回リハ工学カンファレンス in 北九州要綱等の承認

カンファレンス担当の鈴木理事より、第35回リハ工学カンファレンス in 北九州の要綱一式について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

- (1) 実行委員会設置規約
- (2) 実行委員会名簿
- (3) 事業要綱
- (4) 実施要領
- (5) 収支予算書

・2支部のセッション枠希望あり。セッション枠の有無について実行委員会に確認

- ・カンファレンスは単年度決算。2020年度と2021年度の決算を分ける必要あり
- ・非会員（一般、学生、高校生以下）は抄録集PDFの配布なし。実行委員会で抄録の販売価格を確定し、修正の上で承認

第8号議案（決議）リハ工学カンファレンス講演論文集の書式について

カンファレンス担当の剣持理事より、リハ工学カンファレンスの演題募集にあたって、講演論文集のフォーマットを規定したいと提案され、確認事項および修正箇所があるため継続審議とした。

第9号議案（決議）福祉機器コンテスト 2021 の選考委員について

コンテスト担当の村田理事より、2020年度第3回（通算第66回）理事会 第12号議案にて承認された福祉機器コンテスト2021予算案に誤りがあったため修正案が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

修正箇所

- ・開催費（協賛）：400,000円→500,000円 備考（協賛金4社→5社）
- ・開催費：2,020,007円→2,120,007円
- ・参加費（学生部門）：200,000円→20,000円
- ・参加費（機器開発部門）：125,000円→205,000円 備考（会員5,000円×5件→7件、非会員10,000円×10件→17件）
- ・参加費：325,000円→225,000円

第10号議案（決議）福祉機器コンテスト 2021 の選考委員について

コンテスト担当の村田理事より、福祉機器コンテスト2021の選考委員（以下、5名）について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

なお、コンテスト規則 第7条では「選考委員は、福祉機器に関する種々の領域において、福祉機器に造詣の深い委員を一般社団法人日本リハビリテーション工学協会理事会（以下、理事会とする）の承認を経て、会長が任命する。」と定めている。

1. 高野 吉朗（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部理学療法学科）
2. 木澤 健司（都立墨東特別支援学校）
3. 鈴木 基恵（横浜市総合リハビリテーションセンター）
4. 佐々木 誠（岩手大学 理工学部システム創成工学科）
5. 中川 翔次（児童発達支援・放課後等デイサービス greenroom）

以上5名にコンテスト担当理事が加わる。

第11号議案（決議）福祉機器コンテスト 2021 のコロナ対策について

コンテスト担当の村田理事より、福祉機器コンテスト2021におけるコロナ対策について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

- ・新型コロナウイルス感染症に対する対応
- ・別紙1 体調チェック報告用シート
- ・別紙2 体調チェックシート（開催期間中）

第12号議案（決議）IPC との関係を作ることにに関して

国際担当の森田理事より、GAATOの理事のひとりである、イギリスのEsther Dakin-Pooleから、以下のような提案があり、このような状況でIPCと関係を持つことに関して、国際関連推進委員会として話を進めてよいか、また、これは理事レベルでの協議になるかについて提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 (会長除く)

第 13 号議案 (決議) H. C. R. 2021 出展について

中村副会長 (事業統括) より、H. C. R. 2021 (2021 年 11 月 10~12 日@東京ビッグサイト) の出展については、2020 年度第 3 回理事会 (12 月 13 日) 第 15 号議案にて出展が承認されており、本事業は 2021 年度執行予定であることから、2021 年度事業計画・予算要求として提出している。前回理事会においては、開催予定であった H. C. R. 2020 の出展要項をもとに議案承認されたが、先日 H. C. R. 2021 の出展要項が公開されたため、改めて審議した。出展の受付期間は 2021 年 3 月 1 日 (月) ~4 月 30 日 (金) で、昨年度に比べ 1 小間あたり 55,000 円 (2020 年度: 330,000 円→2021 年度: 385,000 円)、予定の 2 小間であれば 110,000 円の値上げとなることが判明し、大幅値上げであるものの、既にコンテストはじめ各事業で出展機会を活用し計画していることから、日本最大の福祉機器展に当協会が出展する意義を鑑みて、2 小間の出展を改めて 1 小間で出展することが、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 (会長除く)

- ・これまで H. C. R. で福祉機器コンテストの表彰式及び受賞作品展示を行ってきた。H. C. R. での作品展示は、福祉機器コンテストの応募者にとって大きな応募動機にもなっていることから、コロナ禍の状況を注視しつつ、可能な範囲でこれまで通り H. C. R. 2021 にて受賞作品の展示を実施したい。
- ・2021 年度は 2 小間を 1 小間出展にして予算を削減し、1 年かけて 2022 年度からの広報体制を検討したい。1 小間の出展方法については検討する。

第 14 号議案 (決議) バリアフリー 2021 出展について

中村副会長 (事業統括) より、バリアフリー 2021 への出展については 2020 年度第 2 回 (通算第 65 回) 理事会第 10 号議案にて承認されているが、コロナ禍の影響により、開催日程が 8 月 25 日~27 日に (当初: 2020 年 4 月 21~23 日) 変更となったため、5 月 31 日をメットとして、出展意向の変更があるかどうかの回答をしなければならず、改めてバリアフリー 2021 への出展は当初予定していた 2 小間から 1 小間に変更して出展及びワークショップ開催なしで回答ということが提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 (会長除く)

- ・2020 年度予算に計上済みであったが、開催延期のため、2021 年度に予算要求予定
- ・ブース運営およびワークショップ開催については、地域的问题があり理事会だけでの運営は困難なため、関西支部に協力を得て実施する。なお、コロナ禍の状況によっては、関西支部メンバーだけの運営も視野に入れる。

第 15 号議案 (決議) 役員候補者選出における理事会推薦役員候補者について

水澤副会長 (規則・選挙担当) より、理事会推薦役員候補者の選定を行ないたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 (会長除く)

役員任期・改選に伴い、理事会として円滑な業務を遂行するために、以下の理事 10 名、監事 2 名を理事会推薦といたく提案する。

<理事> (敬称略)

- ・石濱 裕規 (現在 6 年) 現 協会誌
- ・杉本 昌子 (現在 6 年) 現 広報・渉外
- ・中村 俊哉 (現在 6 年) 現 事業統括・企画推進
- ・江原 喜人 (現在 4 年) 現 総会・理事会
- ・岡野 善記 (現在 4 年) 現 財務
- ・桂 律也 (現在 4 年) 現 代表理事
- ・鈴木 太 (現在 4 年) 現 カンファレンス/広報・渉外
- ・植田 瑞昌 (現在 2 年) 現 分科会(支部)・専門委員会
- ・村田 知之 (現在 2 年) 現 コンテスト
- ・森田 千晶 (現在 2 年) 現 国際

<監事> (敬称略)

- ・赤澤 康史 (兵庫県立福祉のまちづくり研究所)
- ・伊藤 和幸 (国立障害者リハビリテーションセンター)

第16号議案（決議）理事定数の変更について

水澤副会長（規則・選挙担当）より、専門委員会（国際推進連携、災害対策）の事業委員会化、SIGの内部化など、重要かつ難しい懸案事項が増えつつある中で、各業務執行理事の業務負担が増加しており、理事会運営並びに協会事業活動を通じた当法人の目的を推進、達成させることに影響を及ぼしかねない状況であることから、次期理事会の役員人数（役員候補者選挙の理事改選数）を現行の14名から15名に変更したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第17号議案（決議）WEB管理委員会継続の件

広報・渉外担当の杉本理事より、WEB管理委員会継続について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

WEB管理委員会内容

1. SNSの運用
2. WEB会議システムの管理・運用
3. HP管理・運営
4. その他WEBシステム利用の検討等

<委員長> 杉本（広報担当理事）
<メンバー> 鈴木（広報副担当理事）
石濱（協会理事）
小林（せき損センター）
<期間> 2021年7月1日～2022年6月30日

第18号議案（決議）次期編集委員長の選出について

協会誌担当の石濱理事より、次期編集委員（任期：2021年4月～2023年3月）について、以下の編集委員長の推薦が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

■編集委員長（内諾済）：岡田 裕生（パシフィックサプライ株式会社）（2014～）

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2020（令和2）年度第4回（通算第67回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（11時58分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2021年3月7日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2020年度第4回理事会

議 長 桂律也

議事録署名人 剣持悟

議事録署名人 杉本昌子